

第2回運営推進会議 議事録

月 / 日	平成24年7月25日(水)		時間	午後2時～午後3時
場 所	グループホーム きぼう 共同生活室			
出席者	地域包括支援センター職員		1名	
	当該事業について知見を有する者	MSW	1名	
	施設介護職員代表		2名	
	施設管理者		1名	合計5名
欠席者	入居者		1名	
	利用者家族 代表		1名	
	地域住民の代表者		1名	
	協力病院代表	リハ課統括課長	1名	合計4名
議 題	① 委員紹介			
	② 「グループホーム きぼう」新入職員紹介			
	③ 活動状況報告及び評価			
	④ その他			
具体的内容	① 出欠席の確認			
	② 新入職員の紹介をおこなう			
	③ 「活動状況報告」として、前回会議からの経過報告等、別紙の内容を説明する。			
その他	特にない			
備 考	次回開催予定 平成24年9月26日(水) 午後2時から			

「グループホーム きぼう」活動状況報告（別紙）

経過

平成24年5月	第一回運営会議 開催
6月	入居者4名
7月	入居者1名
	介護職員 2名入職
	介護報酬 加算 新規届出

サービス提供体制強化加算（ ）

6単位/日

次に掲げる基準のいずれにも適合すること。

- (1) 当該指定認知症対応型共同生活介護事業所の看護・介護職員の総数のうち、常勤職員の占める割合が100分の75以上であること。
- (2) 通所介護費等算定方法第8号に規定する基準のいずれにも該当しないこと。
別の告示で定める定員・人員基準に適合していること。

7/25 現在 7名入居（伊奈町在住 4名・さいたま市 2名・蓮田市 1名）
今後、近日中に入居者1名を予定している。

リハビリへの取り組みについて

入居者に向けたリハビリテーションの施行については、月曜日～金曜日までの午前及び午後に、希望病院リハビリテーション課スタッフから身体機能維持訓練や精神活動への取り組みをおこなっている。現在は、入居間もないこともあり適応を含め確認をおこなっている状況である。今後、介護スタッフと協同して施行していくこともあり、不定期ではあるが介護スタッフを含めたケースミーティングをおこない始めた。8月からは週1回程度定期的に居室ごとに開催していく予定である。

熱中症対策について

水分補給の徹底をはかり、熱中症予防をおこなっている。7月より、おやつの一環としてスポーツドリンクを、入居者それぞれ好みの形態（薄くしたり暖めたり）にして提供している。

現在、入居者全員の飲水量を記録しており、十分摂取できていることを確認している。また、居室内及びリビングルームの室温調整をこまめに確認し、温度計で27～28℃設定のなか、過ごしていただいております。過度に冷やし過ぎないように注意している。

希望病院 定期受診について

全ての入居者皆さんの主治医が、希望病院 天草院長であるため定期（30日ごと。緊急時を除く。）に外来受診をスタッフが対応している。

このたび、希望病院側から「在宅時医学総合管理料」の算定医療機関の届出をおこなった。許可が出た月から、月2回定期的な往診をおこなえるようになる。」と、連絡があった。

このことにより、感染症が流行する時期に外来待合スペースで過ごすことがなくなるため、入居者にとってもメリットがあると考えられる。

テレビ台の設置

準備が遅れていた居室内に置くテレビ台が7月上旬に納入された。これにより居室内にてテレビがみられるようになった。

次回、開催予定

9月26日(水)午後2時から

会議の様子

